

2017年度 広報国際室 世界に誇れる

函館圏創造委員会 方針(案)

委員長／山内 裕之 副委員長／平賀 一匡 委員会幹事／嶋村 崇

委員／ガーンソフレッドエリー 亀田 清彦 小林 靖広 澤田 光成 高野 拓哉

福島 和弘 山下 拓郎

委員長 山内 裕之

1 函館は日本の中でも先駆けて国際貿易港として開かれ、世界でも比類ない異国情緒あふ
2 れる街並みを作ってきました。そして現在は新幹線開業やLCCの普及により、この地域
3 を訪れる外国人は増加傾向にあり、世界からの関心が高まっています。これからの地域の
4 発展には、私たちや地域住民が視野を広げて世界の時流を把握していき、日本の中だけで
5 はなく世界に向けて、唯一無二の魅力あふれる国際都市函館を周知させる必要があります。

6 まずは、メンバーに地域の魅力や改善点を認識してもらうために、先人たちが異文化を
7 取り入れた開港期から現在に至るまでの歴史を考証し、そのうえで過去と現在で類似して
8 いる地域課題に着目しながら函館圏の特性を模索します。そして、地域の潜在能力を引き
9 出していくために、日本国内で既に国際戦略を実施して成果を上げている都市を参考にし
10 ながら見識を高めることで、メンバー一人ひとりに国際的な視野を身につけてもらい、地
11 域の更なる魅力を探究します。さらに、世界中の多くの人々に函館圏の魅力を知っていた
12 だくために、戦略的な広報創出委員会と連携して効果的な広報手段を確立し世界へ発信し
13 ます。また、世界が求めるモノやサービスを理解するために、国際都市の中でも名だたる
14 街の調査と分析をしたうえで、地域の魅力と世界のニーズが合致するものを生み出します。
15 そして、地域住民一人ひとりに我が街に誇りを持っていただくために、函館圏の特性を最
16 大限に活かした国際戦略を描き、地域全体に国際都市を目指す必要性を浸透させていきま
17 す。

18 私たちメンバーは、地域住民とともに視線を上げてグローバルなビジョンを持ち、世界
19 における函館圏の可能性から希望を見出し、気概を持って挑戦する心を持ちながら、変わ
20 りゆく時代を柔軟に見据え、次世代に結び付く新たな常識を生み出す人材へと成長してい
21 き、我が街函館が世界に誇れる国際都市になるための礎を築いてまいります。

22

23 事業計画

- 24 1. 3月例会の運営
- 25 2. 7月例会の運営
- 26 3. 新入会員の拡大
- 27 4. 各委員会及び出向者への協力
- 28 5. 各種大会・会議への参加

2017年度 一般社団法人 函館青年会議所 世界に誇れる函館圏創造委員会 年間事業フレーム(案)

1. 3月例会の運営
2. 7月例会の運営
3. 新入会員の拡大
4. 各会員及び出向者への協力
5. 各種大会・会議への参加

事業別作業スケジュール

事業名		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
3月例会	上程				協議	審議	実施	報告								
	作業等				■											
7月例会	上程								協議	審議	実施	報告				
	作業等								■							
新入会員の拡大	上程	実施			実施											
	作業等	■														
各会員及び出向者への協力	上程	実施			実施											
	作業等	■														
各種大会・会議への参加	上程	実施			実施											
	作業等	■														